

## ♪ フィナーレ：全体合唱

文部省唱歌 「ふるさと」

- 一、 うさぎ追いし かの山 小ぶなつりし かの川  
夢は今も めぐりて 忘れがたき ふるさと
- 二、 いかにいます 父母 つつがなしや 友がき  
雨に風に つけても 思いいずる ふるさと
- 三、 志を 果たして いつの日にか 帰らん  
山は青き ふるさと 水は清き ふるさと

高野 辰之 作詞  
岡野 貞一 作曲



TAMURA-CITY

### 田村市小学校童謡・唱歌音楽祭について

田村市小学校童謡・唱歌音楽祭実行委員長 平塚 裕二

童謡と唱歌、なんと愛らしく、そして、哀愁のある歌たちでしょうか。

童謡や唱歌は約500曲あるそうですが、子どもたちが接する機会は年々減少しています。

その理由としては、童謡・唱歌で歌われている里山などの風景を目にする場が減り、子どもたちがその情景をイメージしにくくなっていることや、歌詞に使われている言葉には、あまり日常的ではない言葉が多い事や、大人が歌って聞かせてあげる事が少なくなった事などが挙げられます。

歌手の安田祥子・由紀さおりさん姉妹も

「童謡・唱歌は大人になって改めて深い意味が分かる歌もある。体験することが難しい景色があるかもしれないが、心が柔らかく、何でも吸収できる子どもの時にこそ、歌を覚えて欲しい。」と言っています。

美しい日本語の伝統文化がたくさん詰まった童謡・唱歌の言葉の響きやリズムを感じ、その歌詞にちりばめられた美しい日本語を味わい、合唱練習とそれを発表する体験を通して、音楽祭を作り上げる感動を子どもたちに味わわせることをねらいとして開始したこの音楽祭も今年で第8回目を迎えました。

今年度は、市民ボランティアによる民話の語りや代表児童による「学校紹介」なども実施することで、「地域が育て、地域で育つ市民参加の教育」にふさわしい音楽祭になりました。

子どもたちが練習の成果を存分に発揮し、童謡・唱歌のもつ愛らしさや懐かしい風景、日本語が持つ特有のあたたかみが、みなさまのお心に届きますことをお祈りいたします。

本日は、ご来場いただきまして、誠にありがとうございます。



# ♪ 第8回田村市小学校 童謡・唱歌音楽祭

## プログラム

### 田村の四季を歌おう 2016♪



と き 平成28年11月17日(木)

開演 午前9時30分 (終了予定 午前11時15分)

ところ 田村市文化センター

◇ 保護者及び一般の方は二階席での鑑賞となります。

主 催 田村市教育委員会・田村市小学校童謡・唱歌音楽祭実行委員会